



- 日本選手権
- 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高専
- 中学生
- 小学生

ハンドボール No.31

公式記録用紙

チームA						チームB																		
A 鹿児島県			B 茨城県																					
都道府県		市区町		会場		観客数		年		月		日		回数										
茨城県		守谷市		常総運動公園体育館		703		2019		10		4		準々決勝										
前半	A	B	最終結果	A	B	富山県	A	B	富山県	A	B	7mスロー-エグゼク		A	B									
	12	19	25	32																				
7m得点/罰球		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/罰球														
2/3		1前 13:46 2前 22:31			1前 13:03 2後 17:53			%																
No.	チームA					G	W	Z'	Z'	D	DR	No.	チームB					G	W	Z'	Z'	D	DR	
1	飛田 季実子											1	宝田 希緒											
2	鈴木 沙弥香							/				2	相澤 菜月					10						
3	藤田 遙香											3	伊地知 愛妃					2						
4	北原 佑美					2		/				4	小林 紗加					1						
5	谷 華花					5		/				5	中村 歩夢					5						
6	川村 杏奈					4		/				6	藤 亜希子											
7	角南 果帆											7	上里 春奈					3						
8	橋本 南					2						8	瀧川 瑠紗											
9	岩崎 成美					3						9	グレイクエアフランス					7						
10	田村 美沙紀					6						10	瀧川 莉奈					1						
11	服部 紗紀					3						11	平野 来香								/			
12	波谷 優衣											12	中村 千穂					3						
役員A	大城 章											役員A	山田 永子											
役員B	横手 健太											役員B	平本 恵介											
役員C	藤井 奈保美											役員C	佐藤 早苗											
役員D	山内 真琴											役員D	竹上 綾香											
A	大城 章					チーム役員A 署名					山田 永子					チーム役員B					B			
特記事項																								

レフェリー	大野 和雄	堀田 信佑	署名	堀田 信佑	大野 和雄
TD	宮澤 則夫	四元 俊一	署名	宮澤 則夫	四元 俊一
JHA オフィシャル	岡田 茂		署名	岡田 茂	

特記(G),重台(N),退場(Z),失格(D),報告書付失格(D)の特記事項に報告書として内容を記入

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019

試合結果・戦評報告書

競技日	10月4日(金)	試合番号	C-サ	回戦	準々決勝
種別	女子	会場	常総運動公園総合体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
鹿児島県			茨城県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
25	12	前半	19	32	
	13	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

茨城県のスローオフから始まった。前半立ち上がり、鹿児島県は⑥川村ステップシュートや⑤谷の力のあるミドルシュートなど一気の4点連取をはじめ6対1とリード奪う。対する茨城県はタイムアウト後、⑦上里のサイドシュートや⑧中村のタイミングの良いステップシュート、⑨グレイクレアの粘りあるポストシュートなどで立て直し、会場のボルテージも上がってきた。14分、3点差に詰められた鹿児島県はタイムアウトをとるが茨城県②相澤の精度の高いディスタンスシュートなどにより20分に遂に12対11と逆転を許した。その後は茨城県の球際に強い6-0からの速攻が機能し徐々に点差を広げ、流れは完全に茨城県に傾いた。⑤中村とポスト⑨グレイクレアを使ったコンビプレーや、そこからの展開も効果的で、前半は19対12と茨城県の7点リード折り返した。

地元茨城県の大歓声とキーパー①宝田のナイスセーブではじまった後半、③伊地知のシュートで2点を連取。9点差とされた鹿児島県は、4分、3-3ディフェンスを布陣し状況の打開を試みるも②鈴木と④北原の連続退場で苦しい展開に。茨城県も退場者を出す7mTをまたもやキーパー①宝田が好セーブするなど一進一退の攻防が続いた。スピーディーで激しい攻防が繰り広げられ消耗も見られる18分、茨城県は2回目のタイムアウトをとる。徐々に機能し出した鹿児島県の3-3ディフェンスでじわじわと5点差に詰め寄るが、23分、勝負所で相澤のキレのあるカットインシュートに続き、ディフェンスではパスカットからの速攻での2連続得点で試合の流れを引き戻した。鹿児島県は⑤谷のサイドシュートやポジションを入れ替えての攻撃で最後まで観衆を魅了する好ゲームは、ワンプレーごとに大声援を受けた茨城県が32対25で勝利し、準決勝に駒を進めた。

(第74回いきいき茨城ゆめ国体2019 成年女子準々決勝 鹿児島県・茨城県)



記載者氏名	小松崎 真
送信日時	10月4日(金) :
送信者サイン	